

## 木谷九段の足跡 弟子たちが証言

囲碁「それも一局」

現代囲碁界の礎を築いた神戸市出身の大棋士、木谷実九段（1909～75）。その足跡を弟子たちの証言からたどった「それも一局」（水曜社）が出版された。囲碁観戦記者の内藤由起子さんがまとめた。

上京し、15歳でプロ棋士になった木谷は数々の棋戦で活躍。盟友の呉清源九段と革新的な序盤構想「新布石」を発表し、空風を巻き起こした。戦後は優れた棋士を数多く育てた。大竹英雄名誉棋聖、石田秀芳、千岡世本因坊、趙治勲名誉名人、小林光一名誉名人……。一時代を築く棋士たちが、なぜ「木谷道場」から次々と誕生したのか。彼らが寝食をともにしながら腕を磨いた内弟子時代のエピソードから、木谷の教えを探る。本体1600円（税別）